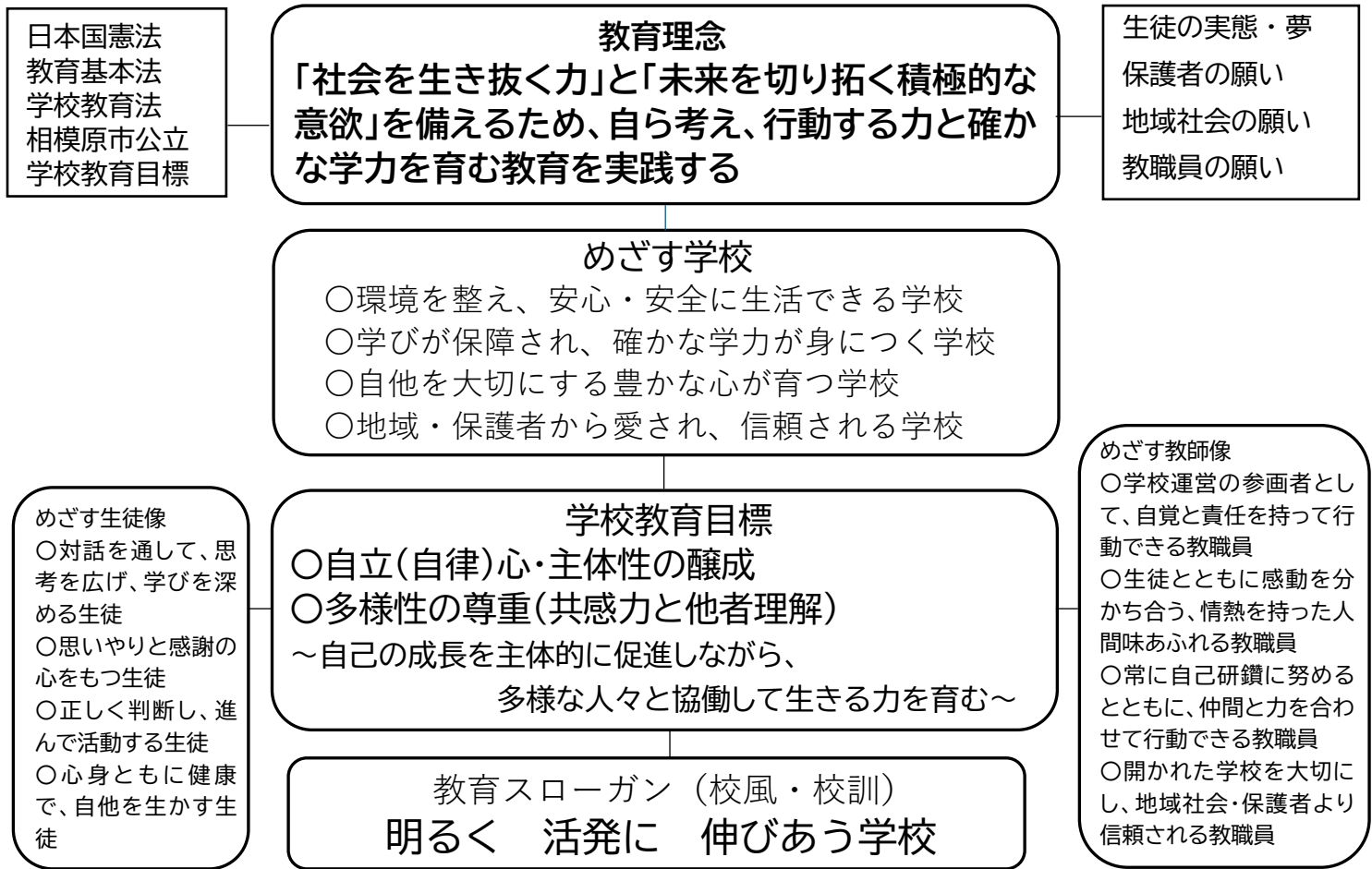


令和8年度 鵜野森中学校教育基本構想図（グラウンドデザイン）



教育推進の重点

「人とのつながり」を重視した教育活動の展開

「キャリア教育(つながる力・自律する力・見通す力・乗り越える力)」を意識した教育活動の展開

確かな学力を育む教育の推進

- ・主体的、対話的で深い学び（個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実）の実現
- ・校内研究を活用した授業研究の推進
- ・学習相談等の学習支援の見直しと充実

自己有用感・自己効力感等を高める活動の推進

- ・自治活動（生徒会本部、委員会活動、ボランティア活動）の推進
- ・学校行事や諸活動における異学年交流の充実
- ・総合的な学習の時間（探究的な学習）の充実
- ・地域、家庭との連携強化（共学体験・職場体験・面接体験の実施）

一人ひとりを大切にする支援教育の推進

- ・いじめのない学校づくり
- ・一人一人の居場所作り、自己肯定感・自己有用感を高める工夫
- ・人権教育の推進
- ・けやき級と通常学級や学年との交流、連携の強化
- ・不登校支援の充実
- ・教育機関・外部団体との連携
- ・教職員連携強化と意識向上



重点達成への組織

教育部（学び合い・豊かな心・活動する力・心身の健康）、各学年・特別支援学級、教務会、鵜光祭企画運営委員会、校内研究推進委員会

PDCAによる教育活動

PLAN（計画）⇒DO（実践）⇒CHECK（評価）⇒ACTION（改善・更新）